ひき網漁業　公表用実技試験問題（専門級）

１．作業の安全

（１）安全装具の装着・収納（３分）

①ゴム長靴、合羽、作業用救命衣、ヘルメットを装着する。

②装着物を外し、正しく収納する。

（使用機材）　各自通常使用中の上記装具

２．漁具の製作・補修

（１）ロープの結び方（１０分）

①かえる又結び　②巻結び　③もやい結び　④バックスプライス

（使用機材）　長さ２ｍ、中程度の太さのロープ数本

（２）網針に網糸を巻く（２分）

現場で使用している網針に５ｍの網糸を巻く。

（使用機材）　通常使用する網針、５ｍの網糸

（３）破れ目の補修（１５分）

網針と網糸を使い網地の破れ目（縦２目×横３目）を修理する。

（使用機材）　網針、網糸、網地

（４）漁具の製作（１０分）

①アイスプライス　②ショートスプライス

（使用機材）　中程度の太さのロープ２本、スパイキ

３．漁具・漁労機械の操作

※（１）、（２）のどちらかを選択する。

（１）ワーピングエンドの操作（１０分）

試験官の指示に従いワーピングエンドを起動、停止する。

ロープ２０ｍを足元にコイルする。

（使用機材）　ロープ２０ｍ、ワーピングエンド（縦ローラー又は横ローラー）

（２）コッドエンド（袋網）の袋閉じ（チョンマゲ）作業（７分）

コッドエンド（袋網）の袋閉じを行う。

（使用機材）　操業で使用している網のコットエンド部分（ジッパー式は不可）

４．漁獲物の処理

（１）漁獲物の選別（３分）

ひき網漁業で獲れる魚４種類の写真４０枚を見て、魚種ごとに選別を行う。

（使用機材）上記漁獲物の写真・・・大日本水産会が用意

以上